

## 2 有害大気汚染物質等モニタリング

愛知県、名古屋市、豊橋市、岡崎市及び豊田市は、大気汚染防止法に基づき、有害大気汚染物質による大気汚染の状況を把握するための調査を実施しています。

2019年度における調査結果の概要は次のとおりです。

### (1) 調査方法

#### ア 調査地点

県内の有害大気汚染物質による大気汚染の状況を適切に把握するため、表4-5及び図4-2に示す計20地点で調査を実施しました。

#### イ 調査対象物質

調査対象物質は、有害大気汚染物質のうち健康リスクがある程度高いとされている優先取組物質22物質の中から、環境庁の「有害大気汚染物質モニタリング指針」に基づき、「有害大気汚染物質測定方法マニュアル」（平成9年2月、31年3月最終改訂 環境庁／環境省）で分析方法が示されている次の20物質と、水銀及びその化合物の計21物質としました。

(ア) 環境基準の定められている物質(4物質)

…… ベンゼン、トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン、ジクロロメタン

(イ) 指針値の定められている物質(9物質)

…… アクリロニトリル、塩化ビニルモノマー、水銀及びその化合物、  
ニッケル化合物、クロロホルム、1,2-ジクロロエタン、1,3-ブタジエン、  
ヒ素及びその化合物、マンガン及びその化合物

(ウ) その他の物質(8物質)

- ・アルデヒド類(2物質)…………… アセトアルデヒド、ホルムアルデヒド
- ・重金属類(2物質)…………… ベリリウム及びその化合物、クロム及びその化合物
- ・多環芳香族炭化水素(1物質)… ベンゾ[a]ピレン
- ・その他(3物質)…………… 酸化エチレン、塩化メチル(別名クロロメタン)、トルエン

#### ウ 調査期間

2019年4月から2020年3月まで

#### エ 試料採取方法及び分析方法

試料採取方法及び分析方法は、「有害大気汚染物質測定方法マニュアル」（平成9年2月、31年3月最終改訂 環境庁／環境省）に基づき、表4-6のとおりとしました。

#### オ 調査地点の調査対象物質ごとの属性

環境省の「有害大気汚染物質モニタリング地点選定ガイドライン」（平成25年8月30日環水大大発第1308304号）により、各調査地点の調査対象物質ごとに一般環境、固定発生源周辺、沿道、沿道かつ固定発生源周辺の属性を付与しました。その結果は、表4-7のとおりです。

表4-5 調査地点

調査機関	番号	調査地点	所在地
愛知県	1	小牧高校	小牧市小牧一丁目321
	2	稲沢市役所	稲沢市稲府町1
	3	東海市名和町	東海市名和町南之山10-13
	4	半田市東洋町	半田市東洋町一丁目3-6
名古屋市	5	会所町	名古屋市北区会所町126地先
	6	富田支所	〃 中川区春田三丁目215
	7	港陽	〃 港区港陽一丁目1-65
	8	野跡小学校	〃 港区野跡一丁目4-11
	9	白水小学校	〃 南区松下町二丁目1
	10	本地通	〃 南区本地通六丁目1-1
	11	元塩公園	〃 南区元塩町2
豊橋市	12	今橋	豊橋市今橋町1
	13	大崎	〃 大崎町字柿ノ木16
	14	二川	〃 大岩町字東郷内111-1
岡崎市	15	矢作	岡崎市矢作町馬乗110-1
	16	大平	〃 大平町字二の沢67
	17	東部檜山	〃 檜山町山ノ神21-31
豊田市	18	北部局(加納町)	豊田市加納町西股75
	19	中部局(三軒町)	〃 三軒町六丁目23-5
	20	新田局(花園町)	〃 花園町新田42-7

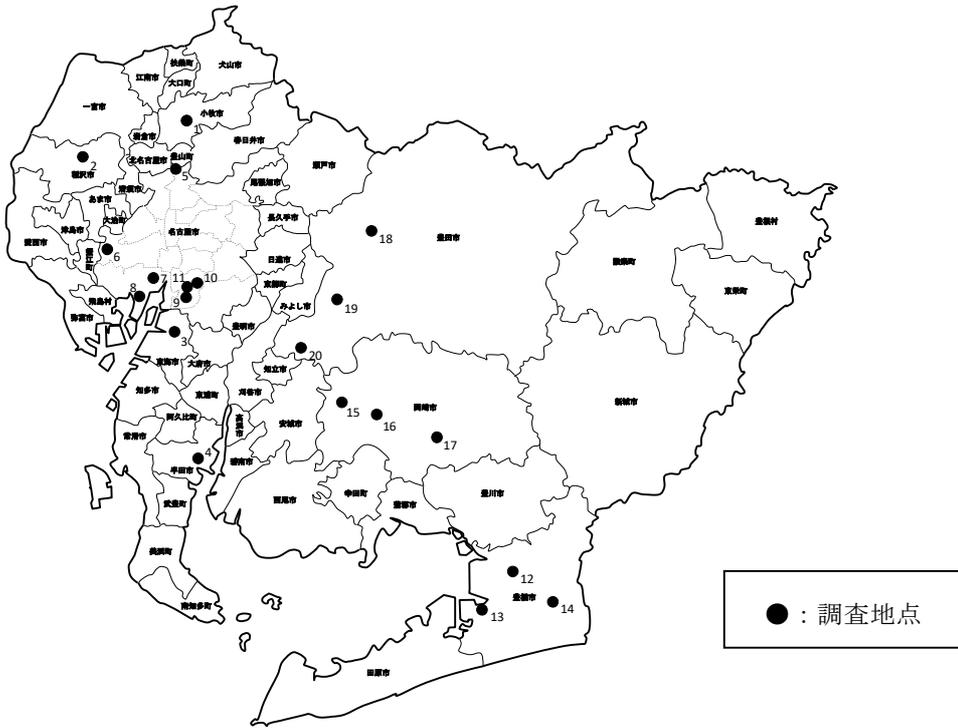


図4-2 調査地点位置図

表4-6 試料採取方法及び分析方法

区分	調査対象物質	試料採取方法及び分析方法
環境基準設定物質	ベンゼン トリクロロエチレン テトラクロロエチレン ジクロロメタン	容器採取→低温濃縮→GC/MS法 又は 固体捕集→加熱脱着→GC/MS法
	アクリロニトリル 塩化ビニルモノマー	容器採取→低温濃縮→GC/MS法 又は 固体捕集→加熱脱着→GC/MS法
	水銀及びその化合物	金アマルガム捕集→加熱気化→冷原子吸光法
	ニッケル化合物	フィルタ捕集→酸分解→ICP/AES法 又はICP/MS法
指針値設定物質	クロロホルム 1,2-ジクロロエタン 1,3-ブタジエン	容器採取→低温濃縮→GC/MS法 又は 固体捕集→加熱脱着→GC/MS法
	ヒ素及びその化合物	フィルタ捕集→酸分解→水素化物発生原子吸光法 又は水素化物発生ICP/AES法 又はICP/MS法
	マンガン及びその化合物	フィルタ捕集→酸分解→ICP/AES法 又はICP/MS法
その他の物質	アセトアルデヒド ホルムアルデヒド	固相捕集→溶媒抽出→HPLC法
	ベリリウム及びその化合物	フィルタ捕集→酸分解→ICP/AES法 又はICP/MS法
	クロム及びその化合物	フィルタ捕集→酸分解→ICP/AES法 又はICP/MS法
	ベンゾ[a]ピレン	フィルタ捕集→溶媒抽出→HPLC法
	酸化エチレン	固相捕集→溶媒抽出→GC/MS法
	塩化メチル(別名クロロメタン) トルエン	容器採取→低温濃縮→GC/MS法

(注) GC/MS法：ガスクロマトグラフ質量分析法  
HPLC法：高速液体クロマトグラフ法  
ICP/AES法：誘導結合プラズマ発光分析法  
ICP/MS法：誘導結合プラズマ質量分析法

表4-7 調査地点の属性別調査対象物質

物質名 調査地点	ベンゼン	トリクロロエチレン	テトラクロロエチレン	ジクロロメタン	アクリロニトリル	塩化ビニルモノマー	水銀及びその化合物	ニッケル化合物	クロロホルム	1,2-ジクロロエタン	1,3-ブタジエン	ヒ素及びその化合物	マンガン及びその化合物	アセトアルデヒド	ホルムアルデヒド	酸化エチレン	ペンゾ[a]ピレン	クロム及びその化合物	ベリリウム及びその化合物	塩化メチル	トルエン
小牧高校	A	A	A	A	A	A			A	A	A									A	B
稲沢市役所	C	C	C	D	C	C			C	C	C			C	C		C			C	C
東海市名和町	B	A	A	A	B	A	A	B	A	A	A	A	B	A	A	A	A	B	A	A	B
半田市東洋町	A	A	A	A	A	A	A	A	A	B	A	A	B	A	A	A	A	A	A	A	A
会所町	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C
富田支所	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A
港陽	B	A	A	A	A	A	A	B	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A
野跡小学校	B	A	A	A	B	A			A	A	A									A	A
白水小学校	B	A	A	A	B	A	A	B	A	A	A	A	B	A	A	A	A	B	A	A	A
本地通	C	C	C	C	C	C	C	D	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C
元塩公園	D	C	C	C	C	C	C	D	C	C	C	C	D	C	C	C	C	D	C	C	C
今橋	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C
大崎	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	B	A	B	A	A	B	A	A	B
二川	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	B	A	A	A	A	A	B
矢作	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	D	C	C	C	C	C	C	D
大平	C										C			D	C		C				C
東部檜山	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A
北部局(加納町)																					B
中部局(三軒町)	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A
新田局(花園町)	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	D	C	C	C	C	C	C

凡例 A:一般環境、B:固定発生源周辺、C:沿道、D:沿道かつ固定発生源周辺

## (2) 環境基準及び指針値

ベンゼン、トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン及びジクロロメタンについては、環境基準が表4-8のとおり定められています。

また、アクリロニトリル、塩化ビニルモノマー、水銀及びその化合物、ニッケル化合物、クロロホルム、1,2-ジクロロエタン、1,3-ブタジエン、ヒ素及びその化合物、マンガン及びその化合物については環境中の有害大気汚染物質による健康リスクの低減を図るための指針となる数値（指針値）が表4-9のとおり定められています。

なお、平成9年2月12日付け環大企第37号環境庁大気保全局長通知において、ベンゼン等の大気環境濃度の状態を環境基準に照らして評価する場合は、環境基準が1年平均値についての条件として定められていることから、環境基準及び指針値の定められている物質については同一地点における1年平均値と認められる値との比較によって評価を行いました。

表4-8 環境基準

物質	環境基準
ベンゼン	年平均値が 0.003mg/m <sup>3</sup> (3μg/m <sup>3</sup> ) 以下 平成9年2月4日環境庁告示
トリクロロエチレン	年平均値が 0.13mg/m <sup>3</sup> (130μg/m <sup>3</sup> ) 以下 平成30年11月19日環境省告示
テトラクロロエチレン	年平均値が 0.2mg/m <sup>3</sup> (200μg/m <sup>3</sup> ) 以下 平成9年2月4日環境庁告示
ジクロロメタン	年平均値が 0.15mg/m <sup>3</sup> (150μg/m <sup>3</sup> ) 以下 平成13年4月20日環境省告示

表4-9 指針値

物質	指針値
アクリロニトリル	年平均値が 2μg/m <sup>3</sup> 以下 平成15年9月30日付 環管総発第030930004号通知
塩化ビニルモノマー	年平均値が 10μg/m <sup>3</sup> 以下 //
水銀及びその化合物	年平均値が 0.04μg Hg/m <sup>3</sup> (40ng Hg/m <sup>3</sup> ) 以下 //
ニッケル化合物	年平均値が 0.025μg Ni/m <sup>3</sup> (25ng Ni/m <sup>3</sup> ) 以下 //
クロロホルム	年平均値が 18μg/m <sup>3</sup> 以下 平成18年12月20日付 環水大総発第061220001号通知
1,2-ジクロロエタン	年平均値が 1.6μg/m <sup>3</sup> 以下 //
1,3-ブタジエン	年平均値が 2.5μg/m <sup>3</sup> 以下 //
ヒ素及びその化合物	年平均値が 6ng As/m <sup>3</sup> 以下 平成22年10月15日付 環水大総発第1010150002号 環水大発第1010150004号通知
マンガン及びその化合物	年平均値が 0.14μg Mn/m <sup>3</sup> 以下 平成26年5月1日付 環水大総発第1405011号通知

(注) Hg、Ni、As、Mn：水銀及びその化合物、ニッケル化合物、ヒ素及びその化合物、マンガ及びその化合物をそれぞれ水銀、ニッケル、ヒ素、マンガンの量に換算した量

### (3) 調査結果

2019年度の調査結果の概要は、次のとおりです。

#### ア 環境基準が定められている物質

環境基準が定められているベンゼン等4物質について、2019年度の調査結果の概要を表4-10に、年平均値の経年変化を図4-3に示します。

2019年度の調査結果を環境基準値と比較すると、次のとおりです。

##### (ア) ベンゼン

県内19地点での年平均値の濃度範囲は $0.55\sim 0.95\mu\text{g}/\text{m}^3$ であり、すべての地点で環境基準を達成しました。

##### (イ) トリクロロエチレン

県内18地点での年平均値の濃度範囲は $0.072\sim 1.6\mu\text{g}/\text{m}^3$ であり、すべての地点で環境基準を達成し、基準値を大幅に下回りました。

##### (ウ) テトラクロロエチレン

県内18地点での年平均値の濃度範囲は $0.018\sim 0.25\mu\text{g}/\text{m}^3$ であり、すべての地点で環境基準を達成し、基準値を大幅に下回りました。

##### (エ) ジクロロメタン

県内18地点での年平均値の濃度範囲は $0.81\sim 4.0\mu\text{g}/\text{m}^3$ であり、すべての地点で環境基準を達成し、基準値を大幅に下回りました。

表4-10 環境基準の定められている物質の調査結果

調査対象物質	属性	調査地点数	環境基準値を下回った調査地点数	平均値	最小値	最大値	環境基準
ベンゼン [ $\mu\text{g}/\text{m}^3$ ]	一般環境	7	7	0.79	0.55	0.92	3
	固定発生源周辺	4	4	0.86	0.75	0.95	
	沿道	7	7	0.82	0.71	0.92	
	沿道かつ固定発生源周辺	1	1	0.86	0.86	0.86	
	県内全地点	19	19	0.82	0.55	0.95	
トリクロロエチレン [ $\mu\text{g}/\text{m}^3$ ]	一般環境	11	11	0.51	0.072	1.6	130
	沿道	7	7	0.41	0.12	1.2	
	県内全地点	18	18	0.47	0.072	1.6	
テトラクロロエチレン [ $\mu\text{g}/\text{m}^3$ ]	一般環境	11	11	0.084	0.018	0.22	200
	沿道	7	7	0.10	0.021	0.25	
	県内全地点	18	18	0.092	0.018	0.25	
ジクロロメタン [ $\mu\text{g}/\text{m}^3$ ]	一般環境	11	11	1.7	0.81	2.8	150
	沿道	6	6	2.2	1.2	4.0	
	沿道かつ固定発生源周辺	1	1	1.2	1.2	1.2	
	県内全地点	18	18	1.9	0.81	4.0	

- (注) 1 調査地点ごとの年平均値の算出は算術平均により、検出下限値未満の測定値を検出下限値の1/2として算出した。  
 2 平均値は、地点ごとの年平均値の平均値を示す。  
 3 最小値、最大値は、地点ごとの年平均値のうちで、それぞれ最小、最大の値を示す。

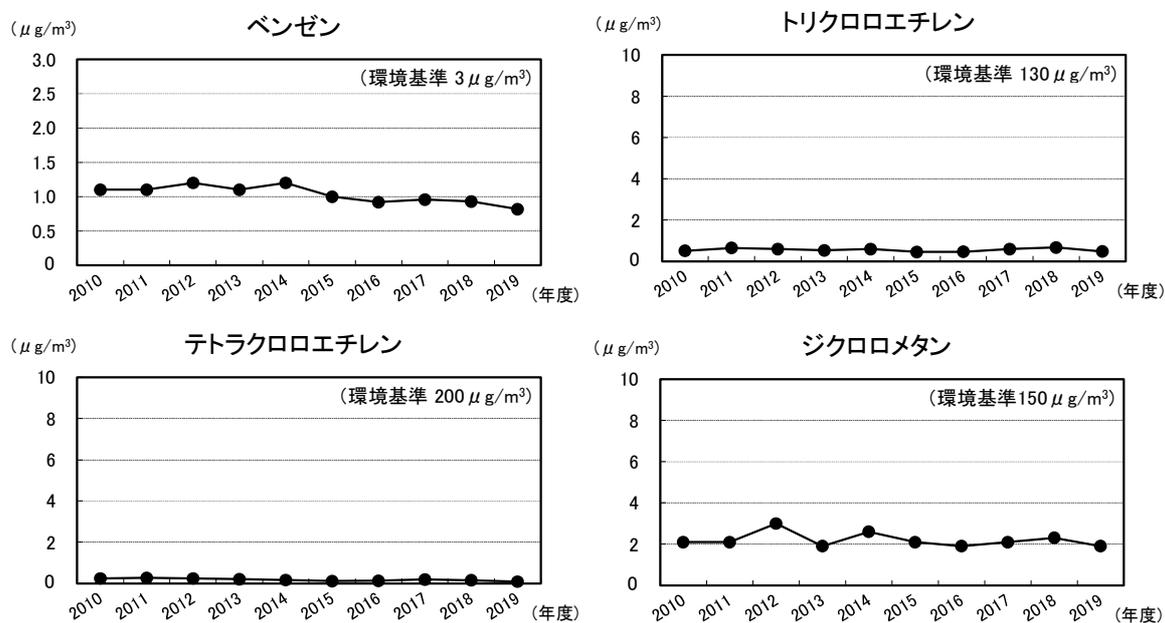


図4-3 環境基準の定められている物質の年平均値の経年変化

## イ 指針値が定められている物質

指針値が定められているアクリロニトリル等 9 物質について、調査結果の概要を表 4-11 に、年平均値の経年変化を図 4-4 に示します。

調査結果を指針値と比較すると、次のとおりです。

### (ア) アクリロニトリル

県内 18 地点での年平均値の濃度範囲は  $0.0038\sim 0.26\ \mu\text{g}/\text{m}^3$  であり、すべての地点で指針値を満足し、大幅に下回りました。

### (イ) 塩化ビニルモノマー

県内 18 地点での年平均値の濃度範囲は  $0.0039\sim 0.024\ \mu\text{g}/\text{m}^3$  であり、すべての地点で指針値を満足し、大幅に下回りました。

### (ウ) 水銀及びその化合物

県内 15 地点での年平均値の濃度範囲は  $1.3\sim 2.8\text{ng Hg}/\text{m}^3$  であり、すべての地点で指針値を満足し、大幅に下回りました。

### (エ) ニッケル化合物

県内 15 地点での年平均値の濃度範囲は  $0.68\sim 14\text{ng Ni}/\text{m}^3$  であり、すべての地点で指針値を満足しました。

### (オ) クロロホルム

県内 18 地点での年平均値の濃度範囲は  $0.14\sim 0.71\ \mu\text{g}/\text{m}^3$  であり、すべての地点で指針値を満足し、大幅に下回りました。

### (カ) 1,2-ジクロロエタン

県内 18 地点での年平均値の濃度範囲は  $0.092\sim 0.18\ \mu\text{g}/\text{m}^3$  であり、すべての地点で指針値を満足し、大幅に下回りました。

### (キ) 1,3-ブタジエン

県内 19 地点での年平均値の濃度範囲は  $0.015\sim 0.075\ \mu\text{g}/\text{m}^3$  であり、すべての地点で指針値を満足し、大幅に下回りました。

### (ク) ヒ素及びその化合物

県内 15 地点での年平均値の濃度範囲は  $0.20\sim 1.1\text{ng As}/\text{m}^3$  であり、すべての地点で指針値を満足し、大幅に下回りました。

### (ケ) マンガン及びその化合物

県内 15 地点での年平均値の濃度範囲は  $0.0056\sim 0.046\ \mu\text{g Mn}/\text{m}^3$  であり、すべての地点で指針値を満足しました。

表 4-11 指針値の定められている物質の調査結果

調査対象物質	属性	調査地点数	指針値を下回った調査地点数	平均値	最小値	最大値	指針値
アクリロニトリル [ $\mu\text{g}/\text{m}^3$ ]	一般環境	8	8	0.037	0.0038	0.14	2
	固定発生源周辺	3	3	0.13	0.058	0.26	
	沿道	7	7	0.030	0.0049	0.057	
	県内全地点	18	18	0.049	0.0038	0.26	
塩化ビニルモノマー [ $\mu\text{g}/\text{m}^3$ ]	一般環境	11	11	0.015	0.0039	0.024	10
	沿道	7	7	0.014	0.0050	0.022	
	県内全地点	18	18	0.015	0.0039	0.024	
水銀及びその化合物 [ng Hg/ $\text{m}^3$ ]	一般環境	9	9	2.0	1.3	2.8	40
	沿道	6	6	1.8	1.5	2.2	
	県内全地点	15	15	1.9	1.3	2.8	
ニッケル化合物 [ng Ni/ $\text{m}^3$ ]	一般環境	6	6	1.6	0.76	2.7	25
	固定発生源周辺	3	3	7.6	2.7	14	
	沿道	4	4	1.6	0.68	2.3	
	沿道かつ固定発生源周辺	2	2	7.3	5.6	9.0	
	県内全地点	15	15	3.6	0.68	14	
クロロホルム [ $\mu\text{g}/\text{m}^3$ ]	一般環境	11	11	0.24	0.14	0.71	18
	沿道	7	7	0.21	0.14	0.45	
	県内全地点	18	18	0.23	0.14	0.71	
1,2-ジクロロエタン [ $\mu\text{g}/\text{m}^3$ ]	一般環境	10	10	0.15	0.092	0.18	1.6
	固定発生源周辺	1	1	0.15	0.15	0.15	
	沿道	7	7	0.14	0.098	0.18	
	県内全地点	18	18	0.14	0.092	0.18	
1,3-ブタジエン [ $\mu\text{g}/\text{m}^3$ ]	一般環境	11	11	0.042	0.015	0.074	2.5
	沿道	8	8	0.056	0.015	0.075	
	県内全地点	19	19	0.048	0.015	0.075	
ヒ素及びその化合物 [ng As/ $\text{m}^3$ ]	一般環境	9	9	0.55	0.20	1.1	6
	沿道	6	6	0.71	0.29	1.1	
	県内全地点	15	15	0.61	0.20	1.1	
マンガン及びその化合物 [ $\mu\text{g Mn}/\text{m}^3$ ]	一般環境	5	5	0.017	0.0056	0.036	0.14
	固定発生源周辺	4	4	0.030	0.0074	0.046	
	沿道	5	5	0.017	0.0074	0.034	
	沿道かつ固定発生源周辺	1	1	0.038	0.038	0.038	
	県内全地点	15	15	0.022	0.0056	0.046	

(注) 1 調査地点ごとの年平均値の算出は算術平均により、検出下限値未満の測定値を検出下限値の1/2として算出した。

2 平均値は、地点ごとの年平均値の平均値を示す。

3 最小値、最大値は、地点ごとの年平均値のうちで、それぞれ最小、最大の値を示す。

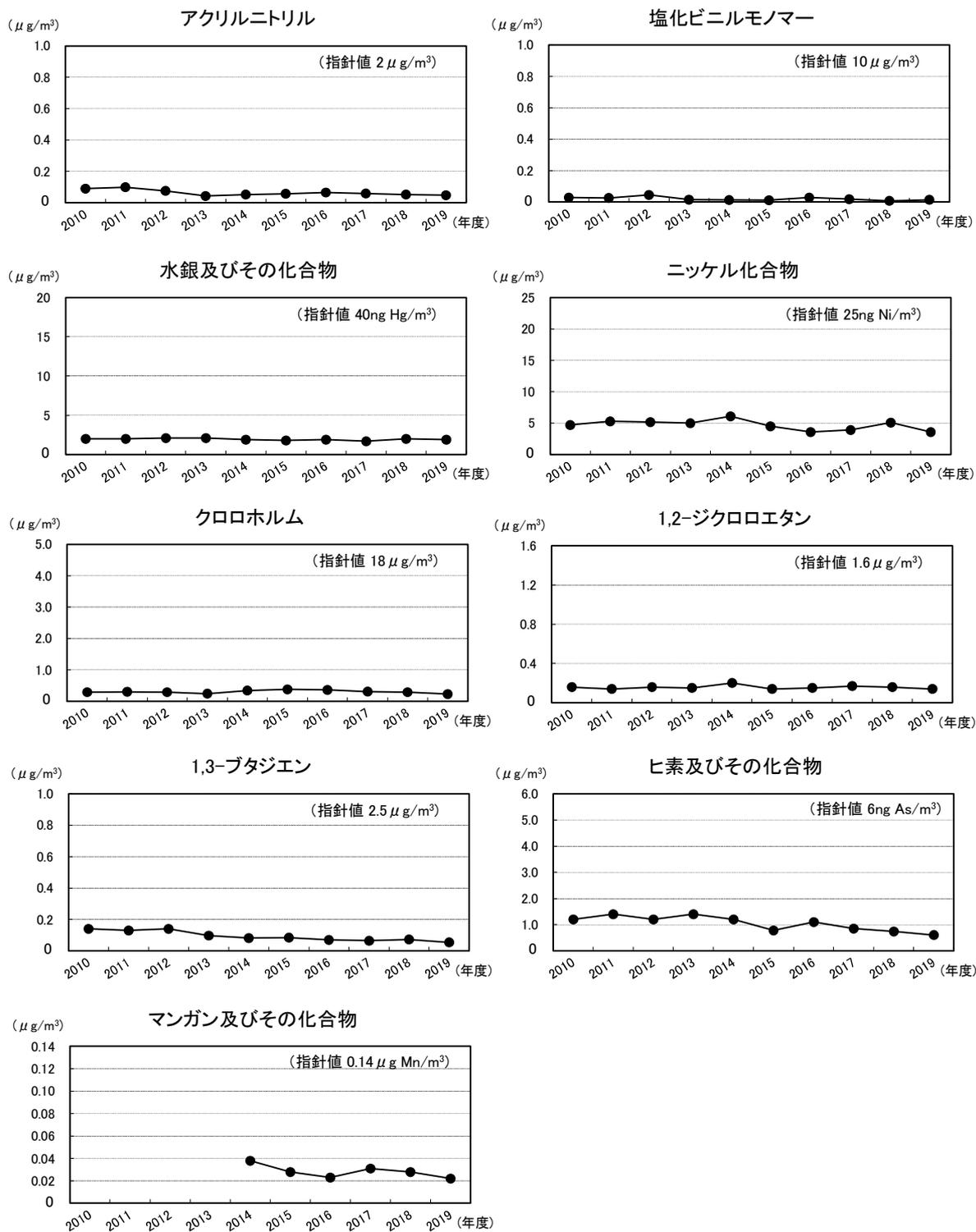


図 4-4 指針値の定められている物質の年平均値の経年変化

## ウ その他の物質

環境基準等が定められていないアセトアルデヒド等の 8 物質について、2019 年度の調査結果の概要を表 4-12 に、年平均値の経年変化を図 4-5 に示します。

また、参考に全国の地方公共団体及び環境省が 2018（平成 30）年度に実施した調査結果を表 4-13 に示します。

表 4-12 その他の物質の調査結果

調査対象物質	属性	調査地点数	平均値	最小値	最大値
アセトアルデヒド [ $\mu\text{g}/\text{m}^3$ ]	一般環境	9	2.3	1.7	3.9
	沿道	6	2.4	1.5	4.1
	沿道かつ固定発生源周辺	2	2.8	2.4	3.1
	県内全地点	17	2.4	1.5	4.1
ホルムアルデヒド [ $\mu\text{g}/\text{m}^3$ ]	一般環境	7	2.6	1.6	3.7
	固定発生源周辺	2	3.2	2.8	3.5
	沿道	7	2.8	2.1	4.0
	沿道かつ固定発生源周辺	1	2.4	2.4	2.4
	県内全地点	17	2.7	1.6	4.0
酸化エチレン [ $\mu\text{g}/\text{m}^3$ ]	一般環境	9	0.11	0.047	0.18
	沿道	6	0.088	0.050	0.15
	県内全地点	15	0.10	0.047	0.18
ベンゾ [a] ピレン [ $\text{ng}/\text{m}^3$ ]	一般環境	9	0.12	0.057	0.23
	沿道	8	0.088	0.071	0.099
	県内全地点	17	0.10	0.057	0.23
ベリリウム及びその化合物 [ $\text{ng}/\text{m}^3$ ]	一般環境	9	0.019	0.0030	0.056
	沿道	6	0.016	0.0044	0.035
	県内全地点	15	0.018	0.0030	0.056
クロム及びその化合物 [ $\text{ng}/\text{m}^3$ ]	一般環境	6	4.2	0.97	12
	固定発生源周辺	3	15	7.0	20
	沿道	5	5.2	1.8	12
	沿道かつ固定発生源周辺	1	15	15	15
	県内全地点	15	7.3	0.97	20
塩化メチル（クロロメタン） [ $\mu\text{g}/\text{m}^3$ ]	一般環境	11	1.2	0.49	1.7
	沿道	7	1.2	0.62	1.6
	県内全地点	18	1.2	0.49	1.7
トルエン [ $\mu\text{g}/\text{m}^3$ ]	一般環境	7	6.7	3.0	9.4
	固定発生源周辺	5	8.0	4.7	11
	沿道	7	6.8	3.8	9.5
	沿道かつ固定発生源周辺	1	5.1	5.1	5.1
	県内全地点	20	7.0	3.0	11

(注) 1 調査地点ごとの年平均値の算出は算術平均により、検出下限値未満の測定値を検出下限値の1/2として算出した。

2 平均値は、地点ごとの年平均値の平均値を示す。

3 最小値、最大値は、地点ごとの年平均値のうちで、それぞれ最小、最大の値を示す。

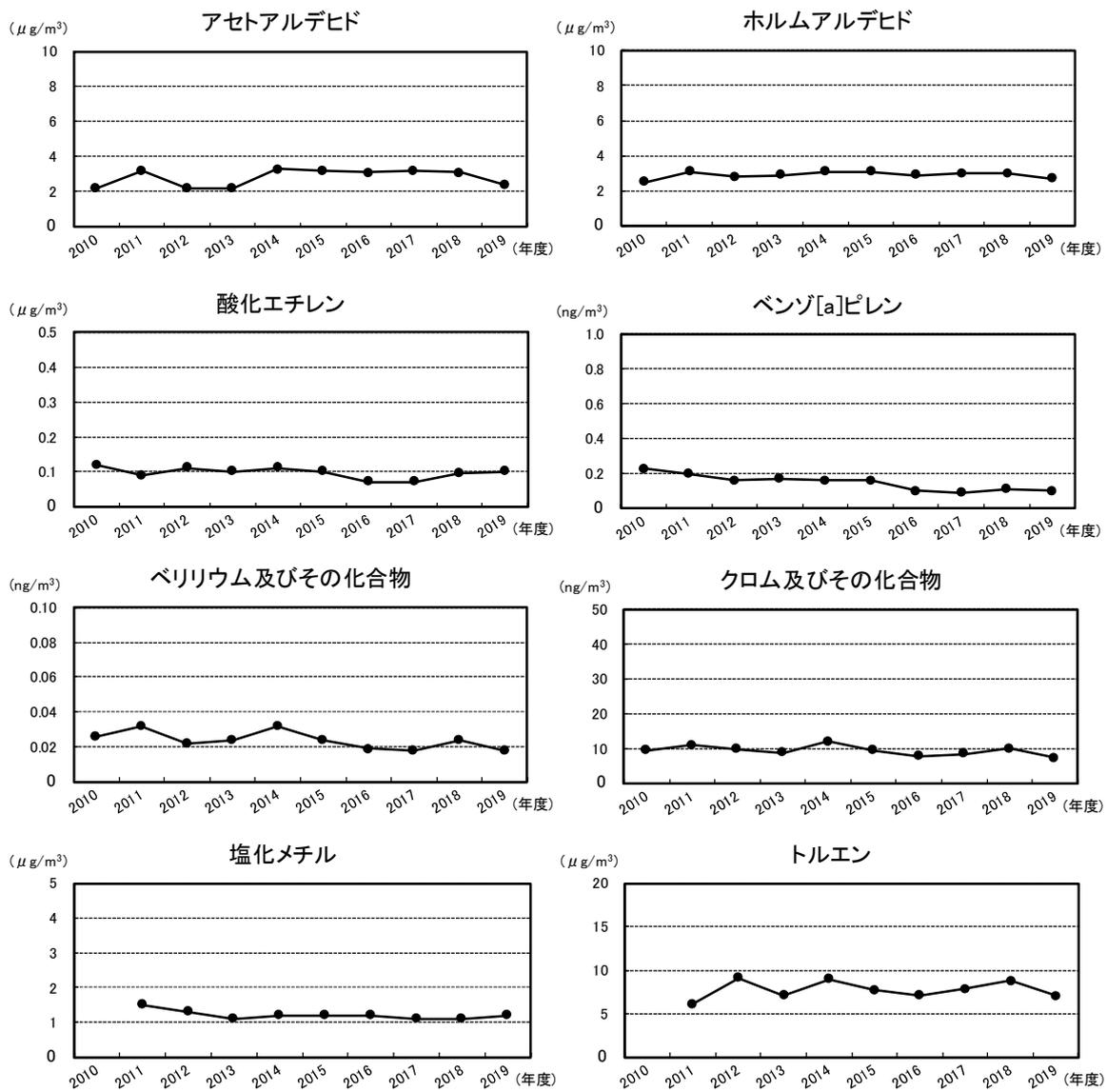


図4-5 その他の物質の年平均値の経年変化

表4-13 平成30年度全国地方公共団体等の有害大気汚染物質モニタリング結果

調査対象物質	地域分類	調査地点数	検体数	平均値	最小値	最大値	
環境基準が設定されている物質	ベンゼン ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	一般環境	221	2,652	0.80	0.32	2.5
		固定発生源周辺	73	886	1.1	0.37	2.8
		沿道	95	1,140	0.99	0.52	2.8
		沿道かつ固定発生源周辺	15	180	1.1	0.78	2.0
		全地点	404	4,858	0.90	0.32	2.8
	トリクロロエチレン ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	一般環境	256	3,072	0.40	0.0043	6.3
		固定発生源周辺	28	336	0.98	0.0063	16
		沿道	62	744	0.42	0.0070	3.0
		沿道かつ固定発生源周辺	5	60	0.87	0.17	3.0
		全地点	351	4,212	0.46	0.0043	16
	テトラクロロエチレン ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	一般環境	259	3,108	0.10	0.0051	1.1
		固定発生源周辺	28	336	0.20	0.010	1.6
		沿道	62	744	0.12	0.0080	0.71
		沿道かつ固定発生源周辺	4	48	0.066	0.032	0.090
		全地点	353	4,236	0.11	0.0051	1.6
	ジクロロメタン ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	一般環境	238	2,856	1.4	0.21	6.3
固定発生源周辺		51	612	2.7	0.39	34	
沿道		57	684	1.5	0.40	5.8	
沿道かつ固定発生源周辺		7	84	2.1	0.82	4.1	
全地点		353	4,236	1.6	0.21	34	
指針値が設定されている物質	アクリロニトリル ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	一般環境	232	2,784	0.050	0.0032	0.68
		固定発生源周辺	43	516	0.15	0.0090	1.4
		沿道	55	660	0.064	0.0050	0.59
		沿道かつ固定発生源周辺	5	60	0.15	0.011	0.26
		全地点	335	4,020	0.066	0.0032	1.4
	塩化ビニルモノマー ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	一般環境	243	2,916	0.032	0.0023	0.76
		固定発生源周辺	30	360	0.16	0.0021	2.1
		沿道	57	684	0.021	0.0023	0.077
		沿道かつ固定発生源周辺	4	48	0.035	0.0048	0.091
		全地点	334	4,008	0.042	0.0021	2.1
	水銀及びその化合物 ( $\text{ng Hg}/\text{m}^3$ )	一般環境	215	2,580	1.8	0.66	4.6
		固定発生源周辺	27	324	2.2	1.3	10
		沿道	40	480	1.8	1.2	2.7
		沿道かつ固定発生源周辺	3	36	1.8	1.8	1.8
		全地点	285	3,420	1.9	0.66	10
	ニッケル化合物 ( $\text{ng Ni}/\text{m}^3$ )	一般環境	197	2,376	2.9	0.29	17
固定発生源周辺		38	456	6.4	0.80	30	
沿道		35	420	3.2	0.99	9.2	
沿道かつ固定発生源周辺		4	48	9.5	1.3	18	
全地点		274	3,300	3.5	0.29	30	
クロロホルム ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	一般環境	240	2,880	0.23	0.016	3.2	
	固定発生源周辺	38	456	0.39	0.11	2.9	
	沿道	58	696	0.23	0.065	1.1	
	沿道かつ固定発生源周辺	4	48	0.27	0.16	0.50	
	全地点	340	4,080	0.25	0.016	3.2	
1,2-ジクロロエタン ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	一般環境	234	2,808	0.16	0.030	0.45	
	固定発生源周辺	42	504	0.41	0.11	5.6	
	沿道	58	696	0.16	0.069	0.42	
	沿道かつ固定発生源周辺	5	60	0.20	0.15	0.37	
	全地点	339	4,068	0.19	0.030	5.6	
1,3-ブタジエン ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	一般環境	231	2,772	0.064	0.0063	0.53	
	固定発生源周辺	37	444	0.13	0.018	0.62	
	沿道	100	1,200	0.11	0.029	0.42	
	沿道かつ固定発生源周辺	5	60	0.22	0.053	0.75	
	全地点	373	4,476	0.085	0.0063	0.75	
ヒ素及びその化合物 ( $\text{ng As}/\text{m}^3$ )	一般環境	209	2,520	1.1	0.20	4.6	
	固定発生源周辺	29	348	4.3	0.24	32	
	沿道	38	456	1.1	0.34	2.5	
	沿道かつ固定発生源周辺	1	12	0.64	0.64	0.64	
	全地点	277	3,336	1.4	0.20	32	
マンガン及びその化合物 ( $\text{ng Mn}/\text{m}^3$ )	一般環境	193	2,316	18	1.3	110	
	固定発生源周辺	42	516	45	3.8	210	
	沿道	35	420	23	8	54	
	沿道かつ固定発生源周辺	3	36	42	11	74	
	全地点	273	3,288	23	1.3	210	

調査対象物質	単位	地域分類	調査地点数	検体数	平均値	最小値	最大値
その他の物質	アセトアルデヒド ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	全地点	306	3,672	2.4	0.31	15
		全地点	310	3,720	2.6	0.69	12
	ホルムアルデヒド ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	全地点	259	3,120	0.020	0.0023	0.083
		全地点	264	3,180	4.7	0.26	44
	ベリリウム及びその化合物 ( $\text{ng}/\text{m}^3$ )	全地点	314	3,780	0.16	0.0078	3.3
		全地点	236	2,833	0.079	0.012	0.78
	酸化エチレン ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	全地点	328	3,936	1.4	0.041	4.2
		全地点	369	4,428	7.1	0.30	45

(注) 出典：環境省公表資料（令和2年3月）

(参考)

有害大気汚染物質に該当する可能性がある物質一覧

区分	定義	物質名	
有害大気汚染物質に該当する可能性がある物質	指定物質 (3)	人の健康に係る被害を防止するためその排出又は飛散を早急に抑制しなければならないもの (附則第9項)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ベンゼン</li> <li>・トリクロロエチレン</li> <li>・テトラクロロエチレン</li> </ul>
	優先取組物質 (22)	有害性の程度が我が国の大気環境の状況等に照らして健康リスクがある程度高いと考えられるもの	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アクリロニトリル</li> <li>・アセトアルデヒド</li> <li>・塩化ビニルモノマー</li> <li>・塩化メチル</li> <li>・クロム及び三価クロム化合物 (注1)</li> <li>・六価クロム化合物 (注2)</li> <li>・クロロホルム</li> <li>・酸化エチレン</li> <li>・1,2-ジクロロエタン</li> <li>・ジクロロメタン</li> <li>・ダイオキシン類 (注3)</li> <li>・トルエン</li> <li>・ニッケル化合物</li> <li>・ヒ素及びその化合物</li> <li>・1,3-ブタジエン</li> <li>・ベリリウム及びその化合物</li> <li>・ベンゾ [a] ピレン</li> <li>・ホルムアルデヒド</li> <li>・マンガン及びその化合物</li> </ul>
	(247)	長期毒性を有することや、大気汚染の原因となり得ることを科学的に明らかにすることは、實際上困難を伴うものが多いが、未然防止の見地から選定されたもの	<ul style="list-style-type: none"> <li>・亜鉛及びその化合物</li> <li>・キシレン</li> <li>・四塩化炭素</li> <li>・フェノール</li> <li>・PCB 等</li> </ul>

注1、注2：クロム及びその化合物として測定。

注3：ダイオキシン類は、ダイオキシン類大気環境モニタリングで調査している。

有害大気汚染物質モニタリングの対象は21物質。

(水銀及びその化合物並びに優先取組物質 (22物質) からダイオキシン類を除き、クロム及び三価クロム化合物と六価クロム化合物を、クロム及びその化合物として測定。)

## 2 有害大気汚染物質等モニタリング

(1) 環境基準の定められている物質の調査地点別結果 (単位:  $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )

調査機関	調査地点	ベンゼン			
		検体数	年平均値	最小値	最大値
愛知県	小牧高校	12	0.64	0.32	0.97
	稲沢市役所	12	0.72	0.33	1.1
	東海市名和町	12	0.95	0.51	1.4
	半田市東洋町	12	0.92	0.50	1.7
名古屋市	会所町	12	0.90	0.42	1.3
	富田支所	12	0.79	0.41	1.3
	港陽	12	0.75	0.40	1.2
	野跡小学校	12	0.92	0.46	1.4
	白水小学校	12	0.83	0.44	1.1
	本地通	12	0.92	0.50	1.3
	元塩公園	12	0.86	0.47	1.2
豊橋市	今橋	12	0.85	0.21	2.6
	大崎	12	0.85	0.18	2.4
	二川	12	0.89	0.11	2.9
岡崎市	矢作	12	0.71	0.38	1.1
	大平	12	0.72	0.45	1.2
	東部檜山	12	0.55	0.25	0.98
豊田市	中部局 (三軒町)	12	0.87	0.44	1.2
	新田局 (花園町)	12	0.90	0.44	1.5
県内全地点平均 (19地点)		—	0.82	0.55	0.95

(単位:  $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )

調査機関	調査地点	トリクロロエチレン			
		検体数	年平均値	最小値	最大値
愛知県	小牧高校	12	0.39	0.075	1.2
	稲沢市役所	12	0.23	0.017	0.46
	東海市名和町	12	0.56	0.11	1.6
	半田市東洋町	12	0.13	0.010	0.29
名古屋市	会所町	12	0.34	0.082	0.71
	富田支所	12	0.42	0.044	1.0
	港陽	12	1.6	0.14	4.0
	野跡小学校	12	1.4	0.17	3.6
	白水小学校	12	0.72	0.20	1.7
	本地通	12	1.2	0.43	3.7
	元塩公園	12	0.68	0.26	1.6
豊橋市	今橋	12	0.12	<0.04	0.28
	大崎	12	0.12	<0.05	0.31
	二川	12	0.11	<0.04	0.46
岡崎市	矢作	12	0.13	0.030	0.42
	東部檜山	12	0.072	<0.003	0.29
豊田市	中部局 (三軒町)	12	0.12	0.041	0.33
	新田局 (花園町)	12	0.18	<0.017	0.61
県内全地点平均 (18地点)		—	0.47	0.072	1.6

(注1) 調査地点ごとの平均値の算出は算術平均により、測定値が検出下限値未満の場合は、検出下限値の1/2として算出した。

(注2) 県内全地点平均の最小値・最大値は、年平均値の最小値・最大値を示す。

(単位:  $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )

調査機関	調査地点	テトラクロロエチレン			
		検体数	年平均値	最小値	最大値
愛知県	小牧高校	12	0.029	<0.0017	0.12
	稲沢市役所	12	0.038	<0.0017	0.13
	東海市名和町	12	0.039	<0.0017	0.097
	半田市東洋町	12	0.027	<0.0017	0.093
名古屋市	会所町	12	0.098	0.027	0.28
	富田支所	12	0.072	0.019	0.21
	港陽	12	0.22	0.041	0.84
	野跡小学校	12	0.091	0.024	0.19
	白水小学校	12	0.21	0.048	0.62
	本地通	12	0.19	0.070	0.40
	元塩公園	12	0.25	0.062	0.91
豊橋市	今橋	12	0.080	<0.03	0.17
	大崎	12	0.093	<0.06	0.19
	二川	12	0.089	<0.06	0.19
岡崎市	矢作	12	0.021	<0.0018	0.10
	東部樫山	12	0.018	<0.0017	0.094
豊田市	中部局 (三軒町)	12	0.040	<0.008	0.15
	新田局 (花園町)	12	0.044	<0.023	0.12
県内全地点平均 (18地点)		—	0.092	0.018	0.25

(単位:  $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )

調査機関	調査地点	ジクロロメタン			
		検体数	年平均値	最小値	最大値
愛知県	小牧高校	12	1.8	1.1	3.3
	稲沢市役所	12	1.2	0.50	2.4
	東海市名和町	12	2.0	0.60	6.3
	半田市東洋町	12	1.1	0.55	2.0
名古屋市	会所町	12	1.9	0.76	3.0
	富田支所	12	1.9	0.84	3.5
	港陽	12	2.0	0.83	2.7
	野跡小学校	12	2.1	0.95	3.7
	白水小学校	12	2.8	0.61	5.3
	本地通	12	4.0	1.8	12
	元塩公園	12	3.6	0.80	8.1
豊橋市	今橋	12	1.3	0.31	2.2
	大崎	12	1.4	0.28	2.4
	二川	12	1.8	0.39	4.1
岡崎市	矢作	12	1.5	0.79	2.6
	東部樫山	12	0.81	0.45	2.0
豊田市	中部局 (三軒町)	12	0.95	0.50	2.0
	新田局 (花園町)	12	1.2	0.62	2.7
県内全地点平均 (18地点)		—	1.9	0.81	4.0

(2) 指針値の定められている物質の調査地点別結果 (単位:  $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )

調査機関	調査地点	アクリロニトリル			
		検体数	年平均値	最小値	最大値
愛知県	小牧高校	12	0.14	<0.0007	1.0
	稲沢市役所	12	0.013	<0.0007	0.062
	東海市名和町	12	0.26	0.019	0.82
	半田市東洋町	12	0.016	<0.0010	0.054
名古屋市	会所町	12	0.053	0.015	0.13
	富田支所	12	0.032	0.0066	0.095
	港陽	12	0.036	0.0091	0.072
	野跡小学校	12	0.058	0.0025	0.20
	白水小学校	12	0.063	0.018	0.094
	本地通	12	0.032	0.0066	0.062
	元塩公園	12	0.057	0.023	0.088
豊橋市	今橋	12	0.025	<0.008	0.17
	大崎	12	0.035	<0.009	0.18
	二川	12	0.018	<0.008	0.054
岡崎市	矢作	12	0.0049	<0.0007	0.024
	東部檜山	12	0.0038	<0.0007	0.025
豊田市	中部局 (三軒町)	12	0.019	<0.006	0.044
	新田局 (花園町)	12	0.023	<0.006	0.038
県内全地点平均 (18地点)		—	0.049	0.0038	0.26

(単位:  $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )

調査機関	調査地点	塩化ビニルモノマー			
		検体数	年平均値	最小値	最大値
愛知県	小牧高校	12	0.0075	<0.0006	0.039
	稲沢市役所	12	0.011	<0.0006	0.047
	東海市名和町	12	0.014	<0.0006	0.063
	半田市東洋町	12	0.016	<0.0006	0.058
名古屋市	会所町	12	0.014	<0.0020	0.047
	富田支所	12	0.020	0.0050	0.058
	港陽	12	0.024	<0.0020	0.071
	野跡小学校	12	0.023	<0.0020	0.10
	白水小学校	12	0.021	<0.0020	0.10
	本地通	12	0.021	<0.0020	0.090
	元塩公園	12	0.022	<0.0020	0.090
豊橋市	今橋	12	0.012	<0.009	<0.025
	大崎	12	0.012	<0.009	<0.02
	二川	12	0.012	<0.008	<0.02
岡崎市	矢作	12	0.0050	<0.0006	0.018
	東部檜山	12	0.0039	<0.0006	0.026
豊田市	中部局 (三軒町)	12	0.013	<0.004	0.024
	新田局 (花園町)	12	0.015	<0.007	0.053
県内全地点平均 (18地点)		—	0.015	0.0039	0.024

(注1) 調査地点ごとの平均値の算出は算術平均により、測定値が検出下限値未満の場合は、検出下限値の1/2として算出した。

(注2) 県内全地点平均の最小値・最大値は、年平均値の最小値・最大値を示す。

(単位：ngHg/m<sup>3</sup>)

調査機関	調査地点	水銀及びその化合物			
		検体数	年平均値	最小値	最大値
愛知県	東海市名和町	12	1.9	1.1	3.1
	半田市東洋町	12	1.8	1.3	2.4
名古屋市	会所町	9	1.7	1.2	2.2
	富田支所	12	2.0	1.4	2.7
	港陽	12	2.8	2.1	3.9
	白水小学校	12	2.5	1.8	4.2
	本地通	12	2.1	1.6	3.4
	元塩公園	12	2.2	1.7	2.9
豊橋市	今橋	12	1.8	1.4	2.6
	大崎	12	2.1	1.4	5.0
	二川	12	1.8	1.2	2.9
岡崎市	矢作	12	1.5	0.57	2.2
	東部榎山	12	1.3	0.69	2.0
豊田市	中部局（三軒町）	12	1.5	1.1	1.7
	新田局（花園町）	12	1.6	1.2	2.0
県内全地点平均（15地点）		—	1.9	1.3	2.8

(単位：ngNi/m<sup>3</sup>)

調査機関	調査地点	ニッケル化合物			
		検体数	年平均値	最小値	最大値
愛知県	東海市名和町	12	2.7	1.3	4.7
	半田市東洋町	12	1.9	0.51	8.9
名古屋市	会所町	12	2.2	<0.30	4.9
	富田支所	12	2.7	<0.30	7.8
	港陽	12	6.0	1.8	14
	白水小学校	12	14	3.8	53
	本地通	12	5.6	1.0	13
	元塩公園	12	9.0	2.2	29
豊橋市	今橋	12	0.68	<0.04	2.5
	大崎	12	1.9	<0.07	6.2
	二川	12	1.1	<0.06	2.6
岡崎市	矢作	12	1.2	0.47	2.3
	東部榎山	12	0.76	0.22	1.6
豊田市	中部局（三軒町）	12	1.4	0.41	4.7
	新田局（花園町）	12	2.3	0.84	4.4
県内全地点平均（15地点）		—	3.6	0.68	14

(単位:  $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )

調査機関	調査地点	クロロホルム			
		検体数	年平均値	最小値	最大値
愛知県	小牧高校	12	0.14	0.094	0.22
	稲沢市役所	12	0.14	0.086	0.19
	東海市名和町	12	0.19	0.091	0.37
	半田市東洋町	12	0.25	0.086	0.42
名古屋市	会所町	12	0.21	0.13	0.32
	富田支所	12	0.21	0.12	0.32
	港陽	12	0.26	0.13	0.42
	野跡小学校	12	0.23	0.13	0.29
	白水小学校	12	0.71	0.14	2.6
	本地通	12	0.22	0.16	0.39
	元塩公園	12	0.45	0.19	0.93
豊橋市	今橋	12	0.16	<0.06	0.27
	大崎	12	0.18	0.06	0.27
	二川	12	0.18	0.06	0.30
岡崎市	矢作	12	0.15	0.095	0.32
	東部檜山	12	0.15	0.096	0.36
豊田市	中部局 (三軒町)	12	0.15	0.11	0.20
	新田局 (花園町)	12	0.16	0.12	0.20
県内全地点平均 (18地点)		—	0.23	0.14	0.71

(単位:  $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )

調査機関	調査地点	1,2-ジクロロエタン			
		検体数	年平均値	最小値	最大値
愛知県	小牧高校	12	0.092	0.042	0.21
	稲沢市役所	12	0.098	0.046	0.26
	東海市名和町	12	0.14	0.048	0.27
	半田市東洋町	12	0.15	0.061	0.49
名古屋市	会所町	12	0.18	0.11	0.40
	富田支所	12	0.17	0.12	0.34
	港陽	12	0.16	0.12	0.29
	野跡小学校	12	0.17	0.12	0.28
	白水小学校	12	0.17	0.090	0.31
	本地通	12	0.16	0.092	0.30
	元塩公園	12	0.16	0.10	0.31
豊橋市	今橋	12	0.17	0.04	0.34
	大崎	12	0.17	0.05	0.40
	二川	12	0.18	0.06	0.37
岡崎市	矢作	12	0.097	0.030	0.44
	東部檜山	12	0.097	0.026	0.43
豊田市	中部局 (三軒町)	12	0.11	0.045	0.20
	新田局 (花園町)	12	0.10	0.056	0.19
県内全地点平均 (18地点)		—	0.14	0.092	0.18

(単位：μg/m<sup>3</sup>)

調査機関	調査地点	1,3-ブタジエン			
		検体数	年平均値	最小値	最大値
愛知県	小牧高校	12	0.034	<0.0030	0.071
	稲沢市役所	12	0.071	<0.005	0.30
	東海市名和町	12	0.046	0.020	0.079
	半田市東洋町	12	0.041	<0.004	0.095
名古屋市	会所町	12	0.061	0.018	0.12
	富田支所	12	0.046	0.018	0.12
	港陽	12	0.043	0.020	0.11
	野跡小学校	12	0.066	0.021	0.16
	白水小学校	12	0.059	0.032	0.10
	本地通	12	0.075	0.033	0.14
	元塩公園	12	0.062	0.018	0.11
豊橋市	今橋	12	0.015	<0.011	<0.035
	大崎	12	0.016	<0.011	<0.04
	二川	12	0.015	<0.011	<0.03
岡崎市	矢作	12	0.047	0.020	0.084
	大平	12	0.053	0.025	0.093
	東部檜山	12	0.027	<0.0029	0.074
豊田市	中部局（三軒町）	12	0.074	0.036	0.094
	新田局（花園町）	12	0.068	0.027	0.13
県内全地点平均（19地点）		—	0.048	0.015	0.075

(単位：ngAs/m<sup>3</sup>)

調査機関	調査地点	ヒ素及びその化合物			
		検体数	年平均値	最小値	最大値
愛知県	東海市名和町	12	0.25	0.0091	0.47
	半田市東洋町	12	0.20	0.011	0.50
名古屋市	会所町	12	1.0	0.58	1.6
	富田支所	12	0.89	0.35	1.5
	港陽	12	1.1	0.48	1.5
	白水小学校	12	1.0	0.50	1.5
	本地通	12	0.97	0.46	1.3
	元塩公園	12	1.1	0.55	2.5
豊橋市	今橋	12	0.40	0.016	1.6
	大崎	12	0.43	0.028	1.4
	二川	12	0.38	0.028	1.3
岡崎市	矢作	12	0.29	0.10	1.2
	東部檜山	12	0.26	0.082	1.3
豊田市	中部局（三軒町）	12	0.42	0.16	1.3
	新田局（花園町）	12	0.48	0.11	1.4
県内全地点平均（15地点）		—	0.61	0.20	1.1

(単位：μgMn/m<sup>3</sup>)

調査機関	調査地点	マンガン及びその化合物			
		検体数	年平均値	最小値	最大値
愛知県	東海市名和町	12	0.023	0.0096	0.057
	半田市東洋町	12	0.0074	0.0029	0.018
名古屋市	会所町	12	0.018	0.0067	0.040
	富田支所	12	0.021	0.0053	0.041
	港陽	12	0.036	0.022	0.066
	白水小学校	12	0.046	0.015	0.077
	本地通	12	0.034	0.011	0.063
	元塩公園	12	0.038	0.020	0.055
豊橋市	今橋	12	0.011	0.0048	0.021
	大崎	12	0.043	0.0051	0.14
	二川	12	0.012	0.0057	0.030
岡崎市	矢作	12	0.0074	0.0048	0.018
	東部檜山	12	0.0056	0.0015	0.023
豊田市	中部局 (三軒町)	12	0.010	0.0049	0.023
	新田局 (花園町)	12	0.013	0.0063	0.028
県内全地点平均 (15地点)		—	0.022	0.0056	0.046

## (3) その他の物質の調査地点別結果

(単位:  $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )

調査機関	調査地点	アセトアルデヒド			
		検体数	年平均値	最小値	最大値
愛知県	稲沢市役所	12	4.1	2.2	6.6
	東海市名和町	12	3.9	2.0	8.9
	半田市東洋町	12	2.6	1.8	4.4
名古屋市	会所町	11	1.9	0.79	2.5
	富田支所	12	2.0	1.1	3.2
	港陽	12	2.0	0.89	2.9
	白水小学校	11	2.3	1.3	3.5
	本地通	12	1.8	0.92	2.4
	元塩公園	12	2.2	1.1	4.3
豊橋市	今橋	12	1.5	0.80	2.8
	大崎	12	1.8	0.91	3.6
	二川	12	1.7	0.84	3.6
岡崎市	矢作	12	3.1	1.1	5.0
	大平	12	2.4	1.0	4.3
	東部樫山	12	1.9	0.92	3.9
豊田市	中部局(三軒町)	12	2.7	1.2	5.7
	新田局(花園町)	12	2.8	1.4	6.4
県内全地点平均(17地点)		—	2.4	1.5	4.1

(単位:  $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )

調査機関	調査地点	ホルムアルデヒド			
		検体数	年平均値	最小値	最大値
愛知県	稲沢市役所	12	2.1	1.0	4.2
	東海市名和町	12	2.4	1.0	5.7
	半田市東洋町	12	1.9	0.89	4.9
名古屋市	会所町	11	2.8	1.1	4.5
	富田支所	12	3.6	1.6	5.8
	港陽	12	3.1	1.2	5.3
	白水小学校	11	3.7	1.6	5.7
	本地通	12	3.3	1.4	7.5
	元塩公園	12	4.0	1.6	9.3
豊橋市	今橋	12	2.7	1.1	5.1
	大崎	12	2.8	0.60	5.1
	二川	12	3.5	1.4	8.5
岡崎市	矢作	12	2.5	1.1	5.4
	大平	12	2.2	0.84	4.7
	東部樫山	12	1.6	0.66	4.0
豊田市	中部局(三軒町)	12	2.0	0.81	5.1
	新田局(花園町)	12	2.4	1.0	4.5
県内全地点平均(17地点)		—	2.7	1.6	4.0

(注1) 調査地点ごとの平均値の算出は算術平均により、測定値が検出下限値未満の場合は、検出下限値の1/2として算出した。

(注2) 県内全地点平均の最小値・最大値は、年平均値の最小値・最大値を示す。

(単位:  $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )

調査機関	調査地点	酸化エチレン			
		検体数	年平均値	最小値	最大値
愛知県	東海市名和町	12	0.16	0.057	0.38
	半田市東洋町	12	0.077	0.033	0.16
名古屋市	会所町	12	0.050	0.015	0.11
	富田支所	12	0.047	0.016	0.096
	港陽	12	0.049	0.012	0.096
	白水小学校	12	0.064	0.024	0.18
	本地通	12	0.061	0.026	0.099
	元塩公園	12	0.060	0.023	0.11
豊橋市	今橋	6	0.15	0.045	0.54
	大崎	6	0.17	0.056	0.43
	二川	6	0.18	0.060	0.62
岡崎市	矢作	12	0.11	0.033	0.27
	東部樫山	12	0.14	0.026	0.95
豊田市	中部局 (三軒町)	12	0.078	0.036	0.15
	新田局 (花園町)	12	0.10	0.044	0.25
県内全地点平均 (15地点)		—	0.10	0.047	0.18

(単位:  $\text{ng}/\text{m}^3$ )

調査機関	調査地点	ベンゾ[a]ピレン			
		検体数	年平均値	最小値	最大値
愛知県	稲沢市役所	12	0.091	0.019	0.23
	東海市名和町	12	0.14	0.028	0.25
	半田市東洋町	12	0.23	0.059	0.96
名古屋市	会所町	12	0.076	0.020	0.16
	富田支所	12	0.13	0.013	0.47
	港陽	12	0.080	0.020	0.20
	白水小学校	12	0.092	0.023	0.19
	本地通	12	0.098	0.019	0.18
	元塩公園	12	0.099	0.035	0.18
豊橋市	今橋	6	0.093	0.013	0.40
	大崎	6	0.16	0.026	0.59
	二川	6	0.087	0.019	0.30
岡崎市	矢作	12	0.097	0.033	0.26
	大平	12	0.071	0.026	0.13
	東部樫山	12	0.057	0.020	0.098
豊田市	中部局 (三軒町)	12	0.072	0.012	0.22
	新田局 (花園町)	12	0.082	0.020	0.19
県内全地点平均 (17地点)		—	0.10	0.057	0.23

(単位：ngCr/m<sup>3</sup>)

調査機関	調査地点	クロム及びその化合物			
		検体数	年平均値	最小値	最大値
愛知県	東海市名和町	12	7.0	1.7	15
	半田市東洋町	12	3.2	0.67	8.4
名古屋市	会所町	12	5.2	<1.3	10
	富田支所	12	4.8	<1.3	13
	港陽	12	12	4.6	28
	白水小学校	12	20	10	43
	本地通	12	12	3.0	21
	元塩公園	12	15	6.4	35
豊橋市	今橋	12	1.9	<0.028	5.6
	大崎	12	17	<0.06	79
	二川	12	2.2	0.15	6.7
岡崎市	矢作	12	1.8	1.2	3.1
	東部檜山	12	0.97	0.39	2.6
豊田市	中部局（三軒町）	12	2.1	1.1	5.0
	新田局（花園町）	12	4.9	1.5	9.2
県内全地点平均（15地点）		—	7.3	0.97	20

(単位：ngBe/m<sup>3</sup>)

調査機関	調査地点	ベリリウム及びその化合物			
		検体数	年平均値	最小値	最大値
愛知県	東海市名和町	12	0.0048	0.0021	0.011
	半田市東洋町	12	0.0030	<0.0009	0.0067
名古屋市	会所町	12	0.014	<0.013	0.035
	富田支所	12	0.015	<0.013	0.026
	港陽	12	0.020	<0.013	0.048
	白水小学校	12	0.022	<0.013	0.035
	本地通	12	0.014	<0.013	0.031
	元塩公園	12	0.022	<0.013	0.059
豊橋市	今橋	12	0.033	<0.04	<0.06
	大崎	12	0.034	<0.04	<0.06
	二川	12	0.056	<0.04	<0.29
岡崎市	矢作	12	0.0044	0.0018	0.013
	東部檜山	12	0.0035	0.0007	0.013
豊田市	中部局（三軒町）	12	0.0080	<0.004	<0.014
	新田局（花園町）	12	0.0085	<0.004	<0.013
県内全地点平均（15地点）		—	0.018	0.0030	0.056

(単位:  $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )

調査機関	調査地点	塩化メチル			
		検体数	年平均値	最小値	最大値
愛知県	小牧高校	12	1.2	0.95	1.4
	稲沢市役所	12	1.2	0.94	1.5
	東海市名和町	12	1.2	0.98	1.5
	半田市東洋町	12	1.2	1.0	1.5
名古屋市	会所町	12	1.4	1.1	2.2
	富田支所	12	1.3	1.0	1.7
	港陽	12	1.3	1.1	1.7
	野跡小学校	12	1.3	1.1	1.7
	白水小学校	12	1.2	0.97	1.4
	本地通	12	1.3	1.0	1.5
	元塩公園	12	1.3	1.1	1.6
豊橋市	今橋	12	0.62	0.15	2.6
	大崎	12	0.49	0.11	1.5
	二川	12	0.57	0.10	2.5
岡崎市	矢作	12	1.1	0.89	1.4
	東部檜山	12	1.2	0.96	1.4
豊田市	中部局 (三軒町)	12	1.7	1.4	2.2
	新田局 (花園町)	12	1.6	1.4	1.7
県内全地点平均 (18地点)		—	1.2	0.49	1.7

(単位:  $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )

調査機関	調査地点	トルエン			
		検体数	年平均値	最小値	最大値
愛知県	小牧高校	12	8.6	4.2	14
	稲沢市役所	12	6.5	2.4	14
	東海市名和町	12	7.7	3.6	15
	半田市東洋町	12	6.3	1.6	21
名古屋市	会所町	12	9.5	2.2	16
	富田支所	12	7.6	3.5	16
	港陽	12	6.9	2.6	15
	野跡小学校	12	6.1	1.9	13
	白水小学校	12	9.4	3.9	14
	本地通	12	8.5	4.6	14
	元塩公園	12	7.9	3.7	12
豊橋市	今橋	12	4.6	1.3	12
	大崎	12	8.1	0.95	26
	二川	12	11	1.4	25
岡崎市	矢作	12	5.1	2.7	8.9
	大平	12	3.8	2.6	5.8
	東部檜山	12	3.0	1.8	4.5
豊田市	北部局 (加納町)	12	4.7	2.3	7.5
	中部局 (三軒町)	12	7.4	2.6	12
	新田局 (花園町)	12	6.6	3.8	12
県内全地点平均 (20地点)		—	7.0	3.0	11